

情報格差について

長野県上田染谷丘高等学校 1年 4組 平山 遼介

この課題に関わるSDGs番号



選んだ理由

新型コロナウイルスの感染拡大、ロシアによるウクライナ進行

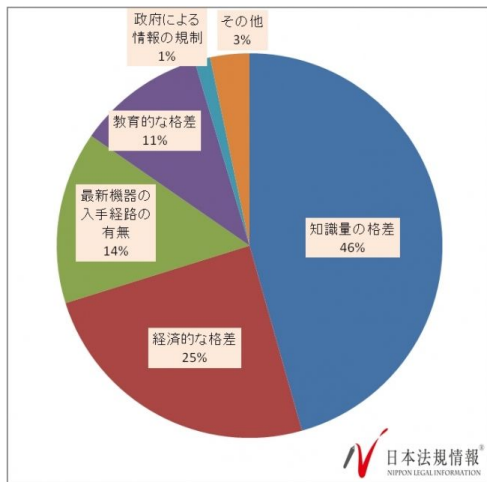


物価の高騰や円安、情報規制による情報の格差



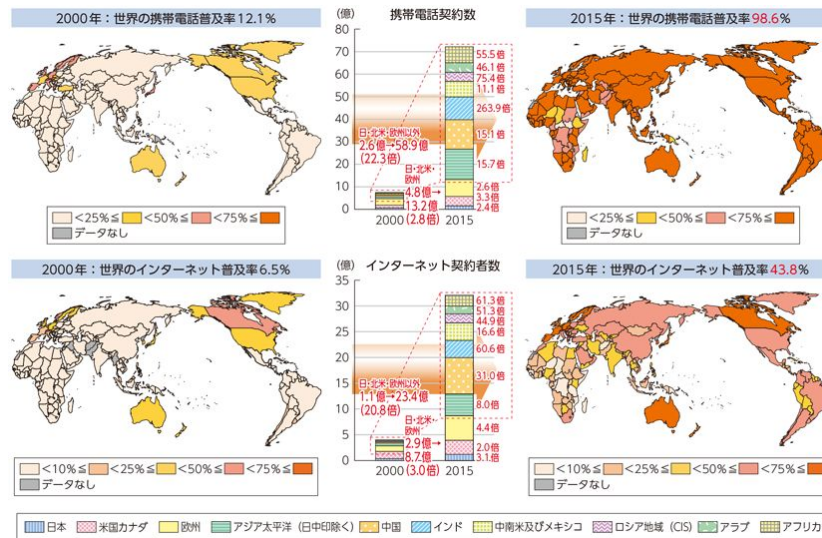
物を安定して買えた環境や誰もが情報を簡単に手に入れることが当たり前ではないと気づいたから

情報格差問題の現状



グラフから

- ・知識の差や貧富の差＝情報格差になっている



普及率の変化から

- ・情報収集環境は整ってきてはいるが、アフリカなどではまだ普及していない

引用元

<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h29/html/nc144210.html>

図表4-4-2-1 世界における携帯電話およびインターネット普及率の変化

引用元 <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000177.000006827.html>

課題

- ・まだ情報を十分に扱える環境が整っていない
- ・環境があっても情報を収集する技術がない
- ・そもそも機器を買えない



解決策

- ・環境を整えるための資金集め
- ・テレビやラジオなど技術がなくても情報を集められる機器を全員に
- ・情報を集める技術を広める



10代からの提言

公衆のテレビやラジオを視聴できる環境を作る

テレビやラジオなどで情報の集め方や技術についての紹介を
放送する



やってみての感想

情報の教科でなんとなくデジタルデバイドという言葉を知り、原因は環境が整っていないからとばかり思っていたが、実際に細かいところまで調べてみると環境があっても使いこなせないことや、政府による情報規制などたくさんあると知れてよかった。

2000年から2015年にかけて大幅にインターネットや携帯電話が普及していたのでこのまま情報格差がなくなってほしいと思った。

